

【伝えたい】私の街の

西東京市

産業ニュース

匠NAVI



他社にできない高精度な 粉碎・分級で高評価



私のこだわり ものづくり

株式会社荒木製作所

荒木 俊明 代表取締役社長

昭和40年西東京市生まれ
平成23年に社長就任

◆住所:西東京市田無町7-19-21
◆電話:042-461-0761

荒木製作所 西東京市

「全国でも数少ない粉体加工の会社が西東京市にあることを、市民の皆さんに知っていただければ」と話す荒木社長

自社一貫の粉体受託加工を実現

株式会社荒木製作所（荒木俊明社長）は、化学原料、樹脂、化粧品原料、金属などの原料をミクロン単位に粉碎し、分級（大きさ別に分ける操作）して納品

する、全国でも数少ない粉体受託加工の会社だ。顧客から受け入れた原料を、乾式粉碎機を使用して顧客が要望する大きさの粒子に粉碎する。ヒトの赤血球より小さい直径3ミクロン程度まで粉碎・分級することが可能。同社は精密粒度分布測定装置を使って高精度で粒度分布を測定し、顧客の求める平均径を安定的に実現している。

粉碎の過程では、粒子が大きすぎたり小さすぎたりして要望に合わないものも出る。それを極力減らした高精度な加工技術は、顧客企業から高く評価されている。

「高精度な粉碎・分級を実現するには、空気の流れの抵抗を変えたり、装置の切り替えポイントを調整するなど、長年の経験と高度な技術が必要だ。弊社は分級精度が大変厳しい複写機のトナー原料の粉碎を長く手掛けてきました。それによって培った独自技術で、他社にできない高精度な加工を可能にしています」と荒木社長は胸を張る。

創業は昭和30年。現社長の祖父である荒木正保氏が西東京市（当時の田無市）で時計やカメラなどの精密機械部品の製造を開始し、昭和48年には粉体受託加工をスタートした。荒木社長はコン



遊休施設を活用して稼働した芦別第2工場（北海道）

直径3ミクロン程度まで粉碎できる乾式粉碎機

ピューターのシステムエンジニアを経て、26歳で荒木製作所に入社した。当時はカーオーディオの部品を中心に精密部品加工の受注が多かったが、円高の影響で次第に減少。一方で、トナーを中心に粉体加工の受注が増えしてきた。現在は西東京市の本社兼田無工場で精密部品加工を、長野県諏訪市、北海道芦別市、東京都瑞穂町の工場で粉体受託加工を行っている。

平成28年7月、同社は地域の活性化と雇用に貢献する新たな事業として、芦別市の遊休施設だった旧浄化センターを活用し、芦別第2工場を稼働させた。解体には億単位の費用が必要だった浄化センターを無償で借り受け、トナー原料の粉碎前工程である混練を行う工場にしたい。2年後までに従業員10人を現地採用する計画で、未活用施設の有効利用だけでなく、雇用創出への地元の期待は大きい。

「芦別第2工場の稼働で、混練から粉碎、分級まで一貫して自社でできるようにしました。今後も時代のニーズに合った品質と技術を追求め、高品質なものづくりにまい進していきたい」と荒木社長は語る。

西東京市産業振興課 INFORMATION

今年もはじまりました!!
憩いのまち西東京市カードラリー2016
市内のスポットを巡りながら、カード集めが楽しめる「憩いのまち 西東京市 カードラリー」を本年度も開催します。この機会に、市内の魅力を再発見しませんか。

★
カードラリー参加方法やイベント内容は、市ホームページよりご確認ください。

憩いのまち 西東京市 カードラリー



西東京市産業ニュース 匠ナビ

西東京市の注目の企業・事業所のホットな情報をお届けする本誌は、年4回(4月・7月・10月・1月)発行しています。市内企業・事業所へのマッチング、商談などのご相談は、西東京市産業振興課までお問合せください。

産業振興課・商工係 ☎042-438-4041